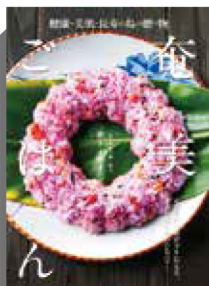




Library

「読書の秋」の本棚

「読書の秋」の由来は、『燈火(とうか)親しむべし(秋は灯りをともして読書をするのにふさわしい)』という詩が由来とされています。そんな秋に楽しめる本を選んでみました。



『奄美ごはん』

著: 恵上 イサ子

「長命草」「みき」など健康食品としても注目の食材や、「鶏飯」「焼酎」「黒糖」など、おなじみの人気食材も有名な奄美には、健康や美肌、長寿の秘訣となる食文化がある。奄美のめぐみで体の中から健康になれる一冊です。「食欲の秋」に必読!



『沖縄・奄美の島々を彩る歌と踊り』

著: 久万田 晋

こちらは、「芸術の秋」にお勧めです。神と人を結ぶ舞い遊び。島と人をつなぐ歌と祈り。太古と現在をつらぬく芸能の奇跡。島々の民俗芸能の動向をわかりやすい解説と豊富な写真で紹介し、沖縄・奄美の歌と踊りの、より深い研究へと誘う一冊です。



『喜びは創りだすもの』

著: ターシャ・テューダー

アメリカ・バーモント州居住の絵本作家であり、ガーデナーとしても有名であったターシャ・テューダーの精鍛こめた庭と、愛らしい動物たちとの何気ない平凡な日々を映像化した作品です。ターシャ・テューダーという女性の生き方が「幸せとはなにか」を教えてくれ、癒しをもらえるDVD&愛蔵本です。

新着本 / 一般書

『100歳の壁』 著者: 和田 秀樹
『星を編む』 著者: 凧良 ゆう
『レシピの役には立ちません』 著者: 阿川 佐和子
『奄美でハブを40年研究してきました』 著者: 服部 正策
『心に効く美容』 著者: MEGUMI
あたらしくはいったほん / じどうしょ
『おいしいおほしさま』 かいたひと: 林 木林

あたらしくはいったほん / じどうしょ

『おばけばたけ』 かいたひと: 林 なつこ
『べべべんべんとう』 かいたひと: さいとうしのぶ
『ゆうやけにとけていく』 かいたひと: ザ・キャビンカンパニー
『みんなあくび! どんなあくび?』 かいたひと: アニータ・ビスタボシュ
寄贈書
『「私」という男の生涯』 寄贈者: 葛原 良永
『学芸百科事典』 他 寄贈者: 岸田 源清

※この他にもたくさん配架しています。

10月27日～11月9日は、秋の「読書週間」が開催されます!

和泊町立図書館

TEL:92-3033/FAX:92-0773



【休館日】毎週月曜日・祝日・整理休館日 【開館時間】午前9時30分～午後6時

- 整理休館日は毎月15日です。月・土・日・祝日に係の場合は変更します。
- 図書館を御利用の際は、本を入れるバッグの持参に御協力ください。
- 休館日の返却は、入口横のポストへお願い致します(紙芝居以外)。
- 返却期日をお守り下さい。